

令和3年度 外国人の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 定3

千葉県立生浜高等学校 三部制の定時制の課程 普通科（夜間部）

1 選抜資料

| | |
|------------------|--|
| (1) 調査書 | 中学校の校長から送付された調査書 |
| (2) 面接 | 評価者2名による日本語による個人面接（必要に応じて英語） 検査時間：10分程度 |
| (3) 作文 | 日本語の場合は400字～600字、英語の場合は200語～300語 受検者が、日本語又は英語を出願時に選択する。検査時間：50分 |
| (4) 外国人特別措置適用申請書 | 実施要項（様式7の(1)又は(2)）により、入国月日及びその前後の 教育歴等を説明したもの |

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------|----------------------------------|
| ア 教科の学習の記録 | 各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 |
| イ 出欠の記録 | 3年間皆勤である場合は、総合的に判定する際の参考にする。 |
| ウ 行動の記録 | ○の数が0又は1つの場合は、審議の対象とする。 |
| エ 総合所見 | 記載内容について問題があると判断される場合は、審議の対象とする。 |

(2) 面接

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（やや優れている）・c（標準的である）・d（やや問題がある）・e（問題がある）の5段階で評価する。評価eが2名の評価者にそれぞれ1つ以上ある場合は、審議の対象とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------|--|
| ア 志望の動機 | 志望動機が明確である。 |
| イ 高校生活への意欲 | 高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活に意欲的に取り組もうとしている。 |
| ウ 質問に対する応答 | 質問内容に対し、誠実に回答することができる。 |
| エ 身だしなみ・態度 | 服装・頭髪等の身だしなみが整えられており、基本的な礼儀作法が身に付いている。 |

(3) 作文

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（やや優れている）・c（標準的である）・d（やや問題がある）・e（問題がある）の5段階で評価する。評価eが2名の評価者にそれぞれ1つ以上ある場合は、審議の対象とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|----------|---|
| ア 字数・意欲 | 指定された字数または語数に従って文章表現を行い、意欲に満ちた文章を書くことができる。 |
| イ テーマの理解 | テーマについての的確に理解・考察した上で、自分の考えと結び付けて文章表現することができる。 |
| ウ 表現の内容 | 文章表現の内容が整理されており、まとまっている。 文章表現が具体的で説得力がある。 |
| エ 表現の技能 | 文章表現における基礎的スキルを身に付けている。 表現力豊かに分かりやすい文章を書くことができる。 |

(4) 外国人特別措置適用申請書

| 評価項目 | 評価基準 |
|------|-----------------|
| 記載内容 | 志願資格があることを確認する。 |

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、外国人特別措置適用申請書等の書類の審査並びに面接及び作文の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

(2) その他

自己申告書が提出された場合は、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。